

# 『あっと!』

## 日常の中で 見つけたアート



PROFILE  
石川耕二さん  
湘南セシリア

湘南セシリアでは本人の希望に沿いながら  
日中活動を提供しています。  
今回紹介する石川耕二さんは  
日ごろビーズ通しやマッチング等の軽作業を行っていますが  
休憩時間には好きな絵を描いて過ごしています。  
いつもは「○」を紙いっぱい描いていますが  
今回は「縦線」を色々な色を使って描かれました。  
色彩豊かで素敵なアート作品になりました。



SSKW

# moderato

社会福祉法人藤沢育成会

【モデラート: 中くらいの速さで(音楽用語)】

## Vol.88

### ■「インクルージョン藤沢を目指して」

～2021年度の藤沢育成会～

— 各事業所施設長・所長、2021年度の抱負を語る …… P2-P3

### 【特集】変わります! 始まります!

— 藤沢育成会の新規事業 …… P4-P5

■トピックス!! …… P6

■「Samu's Voice」: 理事長コラム …… P7

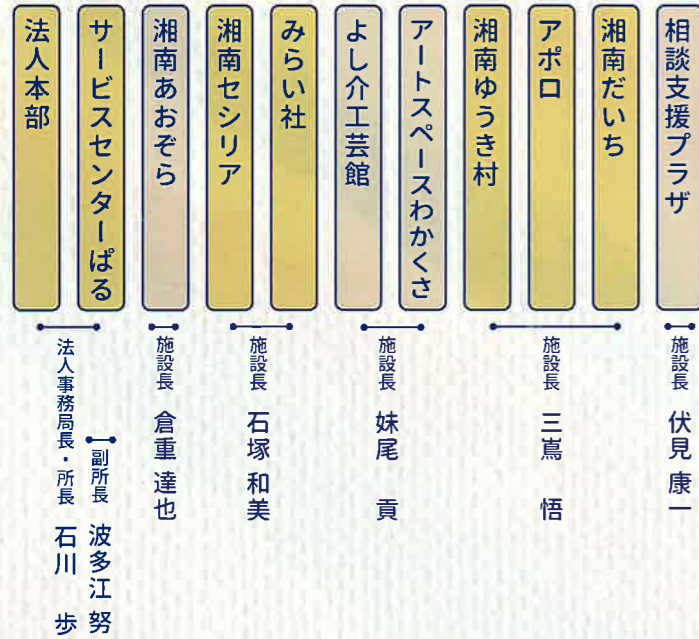
■よし介工芸館 製品紹介 …… P7

■「あっと!」表紙解説 …… P8

# 2021年度 各事業所施設長・所長の抱負 「インクルージョン藤沢を目指して」 ～2021年度の藤沢育成会



## 藤沢育成会 INCLUSION FUJISAWA 法人組織図



**倉重 達也**  
副理事長  
+  
湘南あおぞら  
施設長



湘南あおぞら

**コロナ下の過ごし方**  
新型コロナウイルス感染症が収束しないまま新年度を迎えることになりました。昨年度は入居者の皆さん、通所している利用者、そして家族、職員、関係者全員が我慢を強いられた一年でした。今年度がどうなるかは予測し難いところがありますが新しい価値観の創造が求められる転換の年になると思います。皆さん一人ひとりと夢や希望を語り合いながら、そして力を合わせて新しい生活様式を作り出していきたいと思ひます。



**伏見 康一**  
相談支援プラザ  
所長



湘南とらい

### TRY!

今年度、相談支援プラザは大きく様変わり致します。ふらっとは石川地区に移転し、「石川いきいきサポートセンター（六会地域包括支援センター分室）」と「放課後等デイサービス星の村」との共同建物「湘南とらい」にて運営致します。また市委託障害者相談事業は、善行市民センター 1階に移転します。場所は分かれますが昨今利用しているオンライン環境等を駆使し、ワンストップの相談支援にTRY! します。



**石川 歩**  
法人事務局長  
+  
サービスセンターぱる  
所長



サービスセンターぱる

### 積み重ねを着実に

2021年度の藤沢育成会の3つの目標は、昨年度から社会全体で取り組んでいるともいえる新型コロナウイルス感染症対策を第一に掲げています。感染対策はもちろん、ワクチンの接種など状況に合わせて適切に対応します。

残る2つの目標は「インクルージョンふじさわの実現に向けた新たな事業展開」と「当たり前前の日常の見直し」です。2021年度は複数の新たな試みが始まる年でもあります。各事業所と連携し着実に実行してまいります。



**三寫 悟**  
湘南ゆうき村  
施設長  
+  
アポロ  
施設長  
+  
湘南だいち  
施設長



湘南だいち

### 時間はつくるもの

今年度は、湘南ゆうき村・アポロ・湘南だいちを担当させていただきます。加えて、10月に開所予定をしている「新規生活介護事業所」の開所準備も担います。

これだけ多くの事業所を担当しますが、忙しさや時間のなさを理由にせず、「時間は作るもの」として業務に励みます。

引き続き「和衷協同」（わちゆうきょうどう：心を合わせて仕事に取り組むこと）も掲げ、「安心と安全」を基本として、支援と事業の透明性や感染症及び防災対策等に取り組めます。



アポロ



湘南ゆうき村



**波多江 努**  
サービスセンターぱる  
副所長

### 進化の年

2021年度のサービスセンターぱるは「放課後等デイサービス星の村移転」・「ゆうき村ヘルパー部署の合併」・「新規グループホームの開所」3つの新展開を迎えます。

それぞれの事業の進化の年です。登録ヘルパーも含めた従事者一同、これまで以上のチームワークを発揮し、新たな環境と仲間とサービスを提供していきたいと思ひます。今年度もサービスセンターぱるをお願いいたします。



**石塚 和美**  
湘南セシリア  
施設長  
+  
みらい社  
施設長



みらい社

### 一人ひとりの持つ力を大切に

湘南セシリアは、住まいの場として、障害のある方が安心して暮らせるよう、一人ひとりにあった支援を行います。再整備にむけても、今後の施設機能のあり方や高齢化への対応について検討し実践します。みらい社は、9月で設立30周年を迎えます。パン工房も完成し名前を「パン工房 あうにーる（フランス語でみらい）」とし、4月にオープンしました。パン製造販売・施設外就労・軽作業の3部門に分け、利用者が持つ力を発揮できる就労支援事業所としてリニューアルします。



湘南セシリア



**妹尾 貢**  
よし介工芸館  
+  
アートスペースわかさ  
施設長

### 今、これから、必要とされている支援とはなにか

昨年度は、バザーやイベント、展示会などがことごとく中止となり、利用者さんが作った作品、製品の販売機会が減少し、また、外出の機会も減ってしまいました。そんな中でも、みんなで館内の大掃除をして感謝の気持ちを新たにしたり、「新しい日常」の必要性に迫られて、作業中や外出時のマスクやフェイスシールド着用の練習をしたりと、例年とは違う取り組みをしました。

感染防止策をきっかけにして、人と人の新しいつながり方について、いままでとは違った手法が試行錯誤され、日常に定着しつつあります。

今年度も、利用者さんの可能性を信じて、新しい手法、媒体を使って支援・発信できるよう、様々な取り組みにチャレンジしていきたいと思ひます。



よし介工芸館



アートスペースわかさ

「ワンストップの相談支援」を目指して、今までは別々に開設していた相談部署を一カ所にまとめます。どなたでもご相談しやすい窓口を作ります！

相談支援プラザが変わります

六会いきいきサポートセンター

六会地区のご年配の方の人数が増えているため六会包括サテライト事業所（石川いきいきサポートセンター）が増えることになります。



ふらっと（委託障がい相談）

障がい相談が市内地区割制となるので善行市民センターに移転し、善行いきいきサポートセンターと同じブースに入ります。名称は「中部障がい地域相談支援センターふらっと」です。



善行市民センター

ふらっと（計画相談・居宅介護支援）

石川地区に移転します。六会包括サテライト事業所と同じ（湘南とらい）になります。



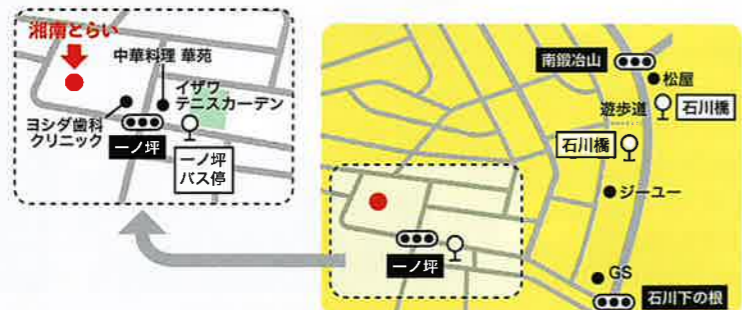
相談支援プラザと放課後等デイサービス星の村が合同で運営する事業所として「湘南とらい」が4月1日より藤沢市石川の地にオープンします。

名称の由来

「石川いきいきサポートセンター（六会地域包括支援センター分室）」「ふらっと」「放課後等デイサービス・星の村」の3つの事業が組み合わさるトライアングルという意味です。さらにはtry=挑戦の意味もあります。いろいろな挑戦、チャレンジを応援するという思いを込めて命名しました。

湘南とらい

1階は「石川いきいきサポートセンター」「ふらっと（指定障がい相談・居宅介護支援）」の2つの事業所で共同する新たな形態の機関です、2階には、サービスセンターぱるが運営する「放課後等デイサービス・星の村」が藤沢市羽鳥から移転することになりました。



変わります！ 始まります！

藤沢育成会 新規事業のご紹介

ヘルパー事業のご利用先が変わりました

湘南「とらい」が始まります

4月よりみらい社でパン工房を開設します。

パン工房の名前は利用者・職員より募集をし、パン工房「あづにーる」に決まりました。「あづにーる」とはフランス語で「みらい」という意味です。

パン工房の開設に向けて、みらい社ではコロナウイルスの影響で実習が出来ない分、スキルアップの為に製造・販売の練習を試行錯誤しながら行って来ました。皆様に美味しいパンを届けられるよう頑張っています。

頑張ります！



パンの名前を覚えていきます



試し焼き



焼き練習

パン工房「あづにーる」が始まります

「湘南ゆうき村」のヘルパー事業はサービスセンターぱるのヘルパーと統合し、サービスを継続します。

湘南ゆうき村のヘルパー事業が廃止となり、湘南ゆうき村の移動支援や居宅介護、重度訪問介護をご利用されていた方々のサービスは、サービスセンターぱるのヘルパー部署で継続します。

昨年度までサービスセンターぱるでは、行動援護事業（※）や移動支援事業を主に行っておりましたが、今後はヘルパーが自宅に訪問して入浴、排せつ、食事等の介護、調理、洗濯等の家事、生活に関する相談や助言など、生活全般に援助を行う居宅介護事業も行い、より幅広く事業を行っていきます。

ご利用者45名と登録ヘルパー13名が、4月よりサービスセンターぱるのヘルパー部署に加わりました。

※行動援護事業とは、行動の著しい困難を有する知的障がい者や精神障がいのある方が、行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ、食事等の介護のほか、行動する際に必要な援助を行います。

## → 藤沢育成会 防災訓練の日

2021年1月15日(金) 13:45、震度6の地震を想定した防災訓練を藤沢育成会全体で行いました。

今回の防災訓練の日では、2つのポイントがあります!!  
ひとつ目は、法人内に設置されているMCA無線を実際に使用し訓練したことです。

MCA無線とは…災害に強い通信手段として行政が設置し、毎月藤沢市障がい福祉課と作動確認を行っております。湘南おおぞらに災害対策本部を設置し、各事業所とMCA無線を使用して情報伝達の訓練を行いました。



ふたつ目は、MCA無線を使用し各事業所間でやり取りした情報と、これからの対応についての報告を、藤沢市障がい福祉課のご協力をいただき実際にやり取りを行ったことです。



災害が発生した時に、このような訓練のなかで実際の動きを体験しておくことが必要であり、2021年度も相談して実施する予定です。

障がいのある方々の笑顔ある日常をいかに守るか、今後考えていきます。

近況報告など旬な話題を提供

ポイント!!

## → 選択専門研修 『藤沢育成会がめざす 「良い支援」のために』

2月3日に選択専門研修『藤沢育成会がめざす「良い支援」のために』を行いました!! 今回は緊急事態宣言の発出を受けて会場の参加を制限し、多くの方はZoomを使用しオンライン研修として参加しました。

講師は石川理事長が担当しました。



主な内容は、前半はこれまでの障害者虐待について振り返りを、後半は「ケアのグラデーション」と「日常と非日常の曖昧な境界」について、講師からの問いかけに考え・悩むような時間となりました。



### 参加した職員の声

利用者の日常の中に入り込んで仕事をしているという意識が大切。

日常と非日常の曖昧さや不適切なかかわりが自分の支援の中でないか、もう一度考えていかなければならないと思った。

マンツーマン対応について、当事者の視点で考えると、プライベートの問題や過干渉になる可能性があることに気づいた。

利用者一人一人に適切な「時・人・場・量」を支援していきたいと思った。

藤沢育成会では、2021年度の研修のテーマを「チーム支援」とし年間通して企画運営をしていきます。またこの紙面で報告等をしますので楽しみに!

## Samu's Voice 24

社会福祉法人藤沢育成会 理事長 石川 修



## 新しい生活様式

第3波は「新しい生活様式」がキーワード。「三密回避」「マスク着用」「手洗い励行」「換気」は、いつ再燃するか判らないから不可欠。だが、それぞれ事情もあるが三密回避は結構難しい。それにしても「おこもり生活」はこれほどエネルギーを消耗するのか…。

当初「何!?!」と困惑したが「不要不急」を避ければこれほど外出抑制出来る…と実感。もちろんそれぞれの我慢の成果だが、マイカーなど持たず交通網も充実しなかった頃は今回のように近くの公園で思い思いに楽しんだ。

また、経済優先、消(浪)費社会も見直されるか。外

食や給菜売り場が増え「食育」が問題になったが、家で食事を作らなければ魚の食べ方も、さばき方も判るはずがない。知識だけでは立ちいかない。

これには「働き方改革」も重要だが、新たな労働価値基準がないと不安や混乱を招く。ウイズコロナ後、拍車がかかるだろう第4次産業革命で失業者が増える予測もある。それは一層の格差社会を感じさせる。その時、障害福祉サービスは変わるか。支援は「3密」。これを脱せるか…。その影響は…。客観化した支援は…。新年度は、ウイズコロナで時代にふさわしい支援を考える能力、判断力、企画力が求められる。

よし介  
工芸館  
Yoshisuke  
kougeikan

製品紹介

### スマートフォンケース

大好評のスマートフォンケースに新柄登場!利用者さんの作品をスマートフォンケースにのせて、皆さまの手元でお楽しみいただけます。



### 一筆便せん

大切な方へのメッセージに♪ よし介工芸館のオリジナル一筆便せんはいかがでしょう?

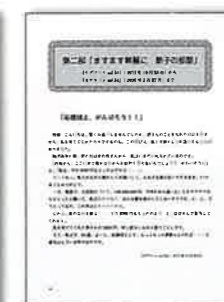
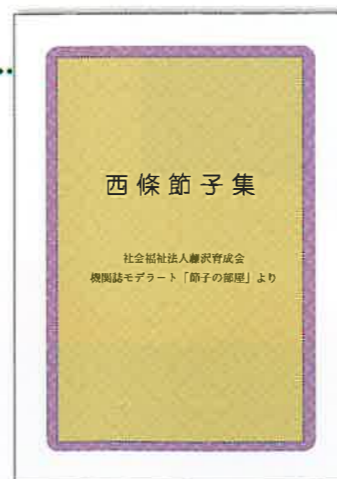
この他にも、よし介工芸館のたくさんの商品を「アートスペースエクル」で販売しています。感染予防対策もしておりますので、お近くへお越しの際は、是非お立ち寄りください。

### 新商品のお知らせ

現在、よし介工芸館の利用者さんの作品を【クリアファイル】として登場できるよう作成中です! お披露目はまだ、出来ませんが、とても素敵な仕上がりになりそうな予感…近日中に販売開始いたします。お楽しみに!

## 「節子の部屋」が冊子になりました

講演会いずみ西條節子会長が2020年2月27日号まで掲載していた「節子の部屋」が2021年1月に冊子になりました。



【第一部】は「節子の部屋」の題名でモデラート4号(1996年)~20号(2002年4月)に掲載分。【第二部】は「ますます華麗に 節子の部屋」の題名でモデラート54号(2012年10月)~84号(2020年2月27日最終回)までの掲載分。西條会長の感じ、考え、想いや会員の皆さんへのメッセージなど西條会長のお人柄を感じる1冊となりました。